

UltraLight-Scenario

○○○○○

獵犬抹殺指令

事件を追う獵犬が、同じ獵犬に牙を剥かれ、追われるものとなった。何故？ 敵の背後にいる者の正体を暴き、反旗を翻せ！

(掲載日：2016.5.23)

プレアクト情報

○○○

PRE-ACT INFO

■シナリオ基本情報

▼作者

あるばがど (twitter : @Alba_gard)

▼プレイヤー人数

1～2人

▼想定プレイ時間

1～2時間

▼シナリオタグ

ストリート、ブラックハウンド、パディもの

●UL シナリオ

本シナリオは「UL (超軽量) シナリオ」だ。ULシナリオについての詳細は以下のサイトを参照のこと。

http://dappleox.web.fc2.com/nova/NeuroCrowD/UL_NOVA.html

●シナリオレギュレーション

本シナリオの想定レギュレーションを以下に記載する。ただし、使用するデータの変更やRLが調整を行った場合、改めてレギュレーションを提示すること。

▼使用経験点

0～100点程度

▼達成値制限

制限なし。

ゲストデータの最大達成値は21である。

▼RLの使用するサプリメント

「TNX」 「TOS」 「CTL」

■アクトトレーラー

キャスト作成の前に、以下のアクトトレーラーを読み上げること。これはアクトのイメージを膨らませるのに役立つ。

なぜ、殺される？ なぜ、狙われる？

撃ったのはイヌ、撃たれたのもイヌ。

捕まるはずの悪党は逃げおおせ、孤高の獵犬は群れを追われた。

理由はわからない。だがたったひとつたしかなこと。このN◎VAのどこかに、おまえの死を願うやつがいる。

首輪を失った獵犬は、ストリートを駆けぬける。

さあ、やつの喉もとに喰らいつけ！

トーキョーN◎VA THE AXLERATION

『獵犬抹殺指令』

かくて、運命の扉は開かれた。

■キャスト作成

ブレイクシート（アクトトレーラー、ハンドアウトなど）を参考にキャストを作成すること。

●クイックスタート

本シナリオでは、以下のサンプルキャストを使用することを推奨する。

『①イヌ』：正義の獵犬（『TNX』P84）

『②ニューロ』：ニューロキッズ（『TNX』P98）

●プレイヤー人数が1人の場合

プレイヤーが1人の場合は『②ニューロ』を抜くこと。

●必要な神業

《制裁》に使用方法が想定されている。

また、ゲストは即死系神業を使用しない。

●主に使用する技能

本シナリオの情報収集で主に使用する技能は〈社会：ストリート、警察〉などである。

●特記事項

本シナリオはバディ導入となる。個別のオープニングが存在しない。

特に『②ニューロ』はシナリオ上、固有のモチベーションやイベントが用意されていない。そのことを踏まえて、アクトハンドアウトを選択すること。

●NOVAクルード

基本ルールに準じたルール処理と、NOVAクルード（『CHM』P16）に準じたルール処理が併記されているので、状況に応じてどちらかのルールを選び、その指示に従うこと。

■キャスト間コネクション

キャスト間のコネは以下のとおりに取得する。

『①イヌ』→『②ニューロ』→『①イヌ』

なお『②ニューロ』はアクトコネクションが『①イヌ』であるため、コネが2レベルとなる。

アクトハンドアウト

各キャストには右記の設定が推奨・あるいは追加される。
キャスト作成時によくプレイヤーと相談すること。

各キャストには、以下の設定が推奨・追加される。

『①イヌ』：ブラックハウンド機動捜査課

『②ニューロ』：『①イヌ』の協力者 ※推奨スタイルは必須ではない

①推奨スタイル：イヌ

SCENARIO HANDOUT

コネ：“暴走課長”レイ

推奨スト：理性

キミはブラックハウンドの捜査官だ。ストリートでひそかに行われる児童誘拐と人身売買。事件を追いかけていたキミは、仲間達とともに業者の拠点に踏み込むとしていた。

だが、敵は背後にいた。キミを買いたのは、同僚であるブラックハウンド隊員達の弾丸だった。逃げきれたのは奇跡みたいなものだ。胸の奥で、疑問がうすまわく。なぜ、獵犬がキミに牙をむく？

【PS：悪に正しい裁きをくだす】

②推奨スタイル：ニューロ

SCENARIO HANDOUT

コネ：『①イヌ』

推奨スト：理性

キミは『①イヌ』に協力し、ともに人身売買ビジネスの調査をしていた。しかし、現場に踏み込むとしたその時、突如ブラックハウンドが牙をむいた。からくも生き延びたキミ達は、ストリートに身を潜めることにした。

このビジネスのバックにはどうやらやばいやつがいるらしい。やつの陰謀を見極めないかぎり、キミ達に安寧はありえない。

【PS：事件の全貌を解き明かす】

RL用テキスト

TXT 4 RULER

■ストーリー

ストリートで横行する、児童誘拐と人身売買。人身売買業者のバックには、とあるセニット議員の影があった。ブラックハウンドの捜査の手がおよぼうとしていることを知った彼は、ひそかに手を回す。出張中のブラックハウンド隊長、御堂茜になりかわり、カゲムシャをブラックハウンドに潜入させたのだ。

御堂茜に変装したカゲムシャは、人身売買の捜査を担当していた『①イヌ』の殺害命令を出し、事件を闇に葬ろうとする。

ブラックハウンドの銃撃から、からくも生き延びたキャスト達は、事件の真相に迫っていく。

キャスト達が御堂茜のカゲムシャを倒したならば、アクトは終了となる。

■クライマックスの条件

「●イベント3：獵犬達の女王」の後、クライマックスになる。

オープニングフェイズ

OPENING PHASE

●オープニング：群れからの放逐

シーンプレイヤー：『①イヌ』

登場：『②ニューロ』も自動登場

◆解説

『①イヌ』と『②ニューロ』のオープニング。キャスト全員登場。人身売買業者の拠点に踏み込もうとしていたキャスト達は、背後にいた同僚達から銃撃を受ける。

◆描写

時は深夜、場所は木更津湖沿岸の貸し倉庫。ここが人身売買ビジネスの拠点となっているという情報をつかんだキミ達は、現場に身を潜めていた。

ブラックハウンドからは幾人かの応援が来ている。『①イヌ』の指示どおり動いてくれるはずだ。

▼セリフ：ブラックハウンド隊員

「ついには人身売買業者のしっぽをつかまえたってわけだ。はは、お手柄だな、『①イヌ』」

「じゃあ、俺達も『①イヌ』にあやかるとしようか。ここで手柄をあげれば、ちょっとはおこぼれに預かれるってもんだ」

◆描写2

情報は正確だった。夜闇の中、幾人ものレッガーが拠点へと入っていく。

……頃合いだ。キミ達は互いに合図を送り、現場へと踏み込んだ。

しかしその時、キミの背中に銃弾が降り注いだ。振り返ると、そこには銃口を向ける、ブラックハウンド隊員達の姿があった。

▼セリフ：ブラックハウンド隊員

「さよならだ、裏切り者……」

◆結末

キャストがその場を逃れたなら(*1)、シーンを終了する。

(*1) その場を逃れたなら

この絶望的状况からキャストがどのように逃れたのかは、プレイヤーが自由に演出してかまわない。

ブラックハウンド隊員はエキストラであるため、宣言だけで倒してしまってもよい。その場合はすぐに武装したレッガー達がやってくるため、どちらにせよこの場を離れることをよぎなくされる（倒した隊員から情報を聞き出す時間はない）。

プレイヤーに演出の希望がないようなら、簡潔に「逃げることができた」と結果だけを告げ、そのままシーンを終了すること。

リサーチフェイズ

RESEARCH PHASE

●イベント1：獵犬抹殺指令

条件：【牙をむいた獵犬】の情報をすべて入手した
ルーラーシーン

登場：不可

◆解説

御堂茜がレイに対し、キャスト殺害の命令を出す
ルーラーシーン。

御堂茜(2)のカゲムシャはレイに対して《ブリーズ!》を使用し、《制裁》を使用させる。《制裁》の対象は『①イヌ』で社会ダメージ [21: guilty- 有罪] を与える。

◆描写

「隊長、なぜあんな命令を出したんだ！ あいつが裏切り者？ いったいどういうことなんだ!？」

ブラックハウンド基地、隊長室にレイの怒号が響いた。

“暴走課長”の怒りを真っ向から受け止めても、ブラックハウンド隊長、御堂茜は眉ひとつ動かさな

▼セリフ：ニセ御堂茜

「事実よ。『①イヌ』は人身売買業者と通じていた。ブラックハウンド隊員をおびきよせ、始末する計画を立てていたの」

「彼(彼女)を逃がしてしまったのは失敗だったわ。あれは手負いの猛獣よ。すぐに探し出して、殺しなさい」

(※《ブリーズ!》によって、レイに《制裁》を使用させる。『①イヌ』に[抹殺]を与える)

▼セリフ：レイ

「……わかりました。機動捜査課は『①イヌ』の捜索と排除にあたります」

「ちくしょう、『①イヌ』……!」

◆結末

レイは肩をふるわせ、隊長室をあとにする。御堂茜は冷たい瞳で、その背中を見つめていた。シーンを終了する。

ストレイドッグ

●イベント2：迷い犬オーバーラン

条件：ブラックハウンド隊長室のアドレスに向かった
シーンプレイヤー：『①イヌ』

登場：(社会：NOVA、警察) 12 / SR：ホワイト

◆解説

キャストが御堂茜の隊長室に向かおうとすると、ブラックハウンド隊員達が行く手をはばむ(3)。そこにレイが現れ、キャスト達に先に行くよう告げる。

◆描写

ホワイトエリア、ブラックハウンド基地。

キミ達が現れると、同僚達がすぐさまとりかこんだ。

一触即発。

そこに一振りの日本刀を手にした、ひとりの女性が見える。機動捜査課の“暴走課長”レイ。『①イヌ』の上司だ。

▼セリフ：レイ

「止まれ、『①イヌ』。この奥に行くつもりなら、オレはおまえを斬らなさいいけない」

「くそっ、御堂隊長はああ言うんだけど、おまえが裏切り者だなんて、オレには信じられない……」

(御堂茜がカゲムシャだと話した)「そ、その話は、本当なのか？ だが、証拠はないんだろ。誰も信じやしないぞ」

「……わかった、ここはオレが預かる。おまえは先に行け」

「おまえをかばいきれなかったのは、上司であるオレの責任だ。なら、尻ぬぐいぐらいはしてやるさ。まあ、任せとけて。始末書を書くのは得意なんだ!」

◆結末

キャストがレイを残し、隊長室に向かったところでシーンを終了する。登場したキャスト全員に[SPS: 御堂茜のカゲムシャを倒す]を与える。

●イベント3：獵犬達の女王

条件：「●イベント2：迷い犬オーバーラン」の直後
ルーラーシーン

登場：不可

◆解説

クライマックス前のルーラーシーン。

プレイヤーが1人の場合、ニセ御堂茜は《電脳神》を使用する。効果は「人身売買ビジネスに関わるすべての捜査資料の消去」である。

◆描写

ブラックハウンド基地の隊長室。

御堂茜はホロ・ディスプレイに指を滑らせ、過去の捜査記録を閲覧している。

▼セリフ：ニセ御堂茜

「まさか、稲垣の太鼓持ち風情がここまで掘んでいたなんてね。でもこれで、すっかりきれいになるわ」

◆結末

彼女はかすかな笑みを浮かべて、すべてを^{デリート}消去する。これで事件は闇の中。あとは真実を手にした一匹の野良犬を始末するのみ。シーン終了。

(*2) “首切判事” 御堂茜

特務警察ブラックハウンドの隊長。48歳、女性。規律を重んじる有能な人物だが、稲垣司政官の親派とみられている。

彼女の隊長就任時には奇烈な綱紀粛正が行われ、“ハンギング・ジャッジ”のあだ名で恐れられるようになった。[TNX] P59 参照。

御堂茜のスタイルはミストレス●、イヌ=イヌ○。つまり本人であれば《ブリーズ!》を使用できるはずはない。

(*3) ブラックハウンド隊員達が行く手をはばむ

シーンの記述は、キャストがブラックハウンド基地に正面から乗り込んだ場合を想定している。キャストがひそかに潜入すると宣言したならば、演出を変更すること。

またレイについても、展開的に不自然であるならば、無理に登場させる必要はない。

■情報項目

リサーチフェイズ開始時に調べることができる情報項目は以下のとおり。

全員共通：【牙をむいた獵犬】【人身売買ビジネス】

なお情報項目名の頭にある記号は、N◎VA クルードにおいて、その情報を「能力判定」で調べる場合に使用するスーツを表している。

各情報の頭の数字は通常の判定での目標値、() 中の文字はN◎VA クルードでの目標となる判定結果序列だ。

(成：通常の成功／劇：劇的な成功／A：決定的成功)

♥牙をむいた獵犬

〈社会：ストリート、警察〉

- 10 (成) 『①イヌ』への銃撃は、上層部からの命令だ。
『①イヌ』は人身売買業者との癒着の疑いがかけられている。
- 12 (成) 命令を出したのは、ブラックハウンド隊長【御堂茜】だ。

◆人身売買ビジネス

〈社会：ストリート、警察〉

- 8 (成) ストリートで児童誘拐と人身売買が行われている。『①イヌ』が業者を捜査しており、あと一歩のところまで追い詰めていた。
- 10 (成) 人身売買業者の背後には、とあるセニット議員(*4)の影がある。彼がなんらかの形で手を回しているようだ。
- 12 (劇) くだんのセニット議員は反稲垣をうたっており、司政官の政敵にあたる。稲垣の影響下にあるブラックハウンドに、圧力をかけられるとは思えない。

♣御堂茜

〈社会：警察、企業〉

- 10 (成) 特務警察ブラックハウンドの隊長。
ハンギング・ジャッジ
「首切判事」とあだなされている。スタイルはミストレス◎、イヌ=イヌ●。
- 12 (成) 御堂茜はオーサカMO●NIに出張中だったが、予定を前倒して帰還したようだ。
- 15 (劇) 帰還後の書類には、電子的な改ざんの形跡がみられる。御堂茜はなにかを隠している(【御堂茜の秘密】)。

♠御堂茜の秘密

〈社会：ストリート、警察、企業〉

- 8 (成) 今、N◎VAにいる御堂茜は、ひそかに入れ替わったカゲムシャだ(*5)。
- 10 (成) カゲムシャの正体はとあるセニット議員の懐刀だ。御堂茜不在の間に、人身売買業者の捜査に関わるすべてを、闇に葬るつもりでいる。
- 12 (成) 彼女は現在、ブラックハウンド隊長室で情報工作を行っている。アドレスを入手する。

(*4) セニット議員

未登録市民の子ども達を誘拐し、エグゼクやメガコーポに販売を行っていた。彼自身「ひそやかな趣味」のために新鮮な子どもを必要としており、趣味と実益とをかねて、サイドビジネスを手がけるに到ったようだ。シナリオではセニット議員について、これ以上の設定はない。

(*5) ひそかに入れ替わったカゲムシャ

御堂茜のアドレスは電子的にのっられており、ポケットロソなどに電話してもカゲムシャにつながる。
本物の御堂茜はまだオーサカMO●NIにいる。



シナリオ運用の指針

●シナリオのコンセプト

『獵犬抹殺指令』は同僚であるブラックハウンド隊員に追われた『①イヌ』が、そのぬれぎぬを晴らし、背後にある巨悪に立ち向かうストーリーである。

本シナリオは標準的な『TNX』シナリオに比べ、より少人数のプレイヤー、より短時間でのプレイが可能だ。他のシナリオであればプレイ自体が成立しない状況でも、気軽に『TNX』を遊ぶことができるだろう。

●プレイヤー 1 人用のバランス調整

このシナリオはプレイヤー 1 人でプレイすることが可能である。その場合は以下のバランス調整を推奨する。

▼イベント 3：獵犬達の女王

・ニセ御堂茜が《電腦神》を使用する。

▼クライマックス 1：闘犬競技

・ブラックハウンド隊員(イヌ・トループ)を削除。

また、以上のバランス調整を行わず、RL が『②ニューロ』にあたるゲストを用意して、参加してもよい。

クライマックスフェイズ

CLIMAX PHASE

●クライマックス：闘犬競技

◆解説

キャスト達はニセ御堂茜と対決する。

◆カット進行

カット進行が発生する。敵は以下のとおり。

- ・ニセ御堂茜／CS：9
- ・ブラックハウンド隊員×1／CS：6
(イヌ・トループ 20人)

キャストが1人の場合、もしくはN◎VAクルードの場合、トループを削除する。

N◎VAクルードの場合、ニセ御堂茜の行動手番はカットの最初。

キャスト達を1エンゲージとし、ニセ御堂茜とブラックハウンド隊員を近距離に配置する。

ニセ御堂茜は神業変更技能〈潜伏者〉によって、《神出鬼没》を《霧散》の効果として使用する。このことはカット進行前に、プレイヤーに宣言すること。

◆描写

隊長室の扉を開くと、ひとりの女性が面をあげた。

その姿は、御堂茜そのもの。正体を知っていてさえ、惑わされてしまいそうな存在感がある。本物と同じ、冷たい視線がキミ達を射ぬいた。

▼セリフ：ニセ御堂茜

「まったく、うちの番犬達はなにをしていたのかしら」「レイ課長には困ったものね。部下が人身売買業者と通じていることに気づかなかったばかりか、その後始末さえもともにできないなんて」

(正体について問いたずら)「さて、なんのこともかしら。私は私の主人に殉じているだけ。それがどなたかは、ご想像におまかせするわ」

「あなた達がなんと言おうと、誰も聞きはしない。今は私が御堂茜、このブラックハウンドの隊長なの。薄汚れた野良犬は、首吊りにしてあげるわ!」
(倒れた)「野良犬風情が……!」

◆結末

ニセ御堂茜が倒れると、その偽装が明らかとなり、ブラックハウンド基地は騒然となる。

カット進行が終了したなら、シーンを終了する。

N◎VAクルード用データ

ニセ御堂茜

「薄汚れた野良犬は、首吊りにしてあげるわ!」
とあるセニット議員の懐刀と言われているカゲムシャ。御堂茜のふりをして、ブラックハウンド基地にもぐりこんだ。容姿や言動を模倣するばかりでなく、電脳上のデータを改ざんすることで、完璧な潜入を行う。本人の年齢性別は不詳。

▼スタイル

カゲムシャ◎●、マネキン、ニューロ

▼神業

☐ 神出鬼没 ☒ プリーズ! ☐ 電脳神

▼カット進行で行うスタイル判定

◆カゲムシャ：社会攻撃

ブラックハウンド隊長として権力行使し、キャストの社会的立場に打撃を与える。

◆マネキン：精神攻撃

御堂茜そっくりの外見を利用し、キャストに動揺を与える。

◆ニューロ：精神攻撃

相手の電脳や装備にハッキングを仕掛ける。

エンディングフェイズ

ENDING PHASE

クライマックスの後、本物の御堂茜が帰還し、事態を収拾する。セニット議員はエキストラであるため、プレイヤーの希望したとおりの処遇となる。キャストが社会ダメージを与えなくても、法的制裁を受けるといふことだ(もちろん《制裁》などを使用してもよい)。

また『①イヌ』の社会ダメージ[抹殺]をなんらかの神業で治癒しなければ(6)、アクト終了後にN◎VAから退場することに注意すること。

シナリオ上では『①イヌ』の《制裁》を使用することを想定しているが、他の神業でもかまわない。《暴露》でニセ御堂茜、あるいはセニット議員について報道した場合も[抹殺]は治癒される。

以上を踏まえ、プレイヤーからの要望に合わせて、エンディングを演出する。

■ポストアクト

各々のエンディングを演出したならば、経験点の計算等、ポストアクトの準備に入る。

[SPS：御堂茜のカゲムシャを倒す]を達成していれば、経験点5点となる。

ポストアクト後、シナリオは終了となる。

(6) [抹殺]の治癒

プレイヤーが他の用途で《制裁》を使用し、社会ダメージ[抹殺]を治癒できる手段がなくなってしまった場合は、レイの《制裁》で治癒できるものとしてもよい。

プレイヤーの人数が少ないこのシナリオでは、神業に遊びが少ない。RLは多少、甘めに裁定してもかまわないだろう。

ニセ御堂藩

カゲムシャ●●、マネキン、ニューロ

▼設定

「薄汚れた野良犬は、首吊りにしてあげるわ!」

とあるセニット議員の懐刀と言われているカゲムシャ。御堂藩のふりをして、ブラックハウンド基地にもぐりこんだ。容姿や言動を模倣するばかりでなく、電脳上のデータを改ざんすることで、完璧な潜入を行う。本人の年齢性別は不詳。

▼神業

☐ 神出鬼没 ☒ ブリーズ! ☐ 電脳神

▼能力値 / 制御値

♠理性: 6 / 12 ♣感情: 8 / 15
♥生命: 5 / 10 ♦外界: 5 / 11

▼戦闘データ

【CS】 9 【AR】 1
【防御力】 S:2 / P:2 / I:2

▼一般技能

3♠♥◇ ★心理
3♠♥◇ 電脳
3♠♥◇ ★自我
3♠♥◇ ★回避
2♠♥◇ コネ: ①イヌ
2♠♥◇ コネ: ②ニューロ

▼スタイル技能

2♠♥◇ 01 フィーリング (TNX224)
1♠♥◇ 潜伏者 (CTL87)
2♠♥◇ ↑破壊のささやき (TNX195)
3♠♥◇ ↑ターボブースト (TNX224)

▼アウトフィット

・フォーマリティ 電: 15 / 隠: 14 (TNX238)
防 (S/P/I): 2 / 2 / 2
・WIZ-X 電: 12 / 隠: 13 (CTL107)
手帳サイズのタップ。
・リヴァイアサン 電: 13 / 隠: 18 (TNX245)
精神攻撃で与える精神ダメージに常に+4する。

▼戦闘プラン

セットアッププロセスで〈ターボブースト〉を使用。自身の【CS】をカット終了まで+〔判定に使用したカードの数字〕する。
メジャーアクションでは〈心理〉〈電脳〉〈破壊のささやき〉を組み合わせ、近距離までの対象に、精神攻撃を行う。判定値は+2で、ダメージは12。
神業変更技能〈潜伏者〉によって、〈神出鬼没〉を〈霧散〉の効果として使用する。またキャストが1人の場合、〈電脳神〉は使用済みとなる。

ブラックハウンド隊員

イヌ6レベルトループ (人数: 20)

▼設定

御堂隊長直属の部隊だが、カゲムシャの手で電脳に細工がほどこされている。その忠誠は今やカゲムシャ自身に向けられている。

▼能力値 / 制御値

♠理性: 9 / 11 ♣感情: 7 / 9
♥生命: 8 / 11 ♦外界: 7 / 10

▼戦闘データ

【CS】 6 【AR】 1
【防御力】 S:2 / P:2 / I:2

▼一般技能

2♠♥◇ ★回避
3♠♥◇ ★射撃

▼スタイル技能

1♠♥◇ 携帯許可 (TNX222)
4♠♥◇ 獵犬の牙 (TOS105)
1♠♥◇ 生存嗅覚 (TOS105)
3♠♥◇ 大立ち回り (CTL81)

▼アウトフィット

・MP21 電: 12 / 隠: 12 (TNX234)
攻: P+5 受: - 射: 近
・アーマージャケット 電: 12 / 隠: 12 (TNX238)
・デッドポインター 電: 18 / 隠: 14 (TNX240)
マイナーアクションで使用。そのメインプロセスで行う〈射撃〉判定の達成値に+1する。

▼戦闘プラン

マイナーアクションでデッドポインターを使用。メジャーアクションに〈射撃〉〈獵犬の牙〉で近距離の対象に物理攻撃。判定値は+1で、ダメージは[P+14]。
また〈回避〉判定の達成値に+1する。

■本作品について

本作品は、株式会社エンターブレインより刊行された『トーキョーN◎VA THE AXLERATION』や、その関連商品を取り扱った二次著作物（シナリオデータ）です。

『トーキョーN◎VA THE AXLERATION』とその関連商品、および『ゲーマーズ・フィールド誌』は、有限会社ファースト・アミューズメント・リサーチの著作物です。

本書の内容はフィクションであり、実在する歴史上の人物、団体、地名などとは一切関係がありません。

また、本書は特定の思想、信条、宗教などを擁護あるいは非難する目的を持って書かれたものではありません。

■利用規定

本作品は無料で自由にアクトに利用することが出来ます。

ただし、シナリオを使用した際には必ず、作者にシナリオやアクトの感想を送ってください。

シナリオ製作者にとって、なによりの励みは感想を貰えることです。

ホームページ (http://dappleox.web.fc2.com/nova/NeuroCrowD/UL_NOVA/html) の各シナリオのダウンロードボックス内のツイートボタンを押し、感想ツイートを投稿してください。

(このため、本シナリオを使用するには twitter アカウントが必要になります)

また、シナリオの利用の際には以下の規約をお守りください。

- ① シナリオの著作権は各シナリオの作者にあります。
- ② シナリオの再配布、商用利用はご遠慮ください。
- ③ 投稿されているシナリオを利用したリプレイやプレイ動画の公開、あるいはコンベンションイベントでの使用など、特殊な使い方に関しては事前に作者に連絡を取り、可否を確認してください。

トーキョーN◎VA THE AXLERATION 投稿型シナリオ共有サイト

Neuro/CrowD

投稿シナリオ No.UL001 『獵犬抹殺指令』

発行日：2016.5.23

執筆（著作権者） あるばがると
イラスト なし

企画 ニューロ／CD製作委員会
DTP まだら牛
素材 Z-design

連絡用メールアドレス：dapple_ox@gmail.com

サイトURL： http://dappleox.web.fc2.com/nova/NeuroCrowD/UL_NOVA.html